

子どもの命と育ちと平和のためにみんなでチャレンジ!

第53回全国保育団体研究集会
広島実行委員会

2021.7.26

0号

2021 合研の窓が開きましたー!

こんにちは! 第53回全国保育団体合同研究集会の広島実行委員会です!

合研期間中、参加の皆さんに様々な情報や様子などを発信して参ります。リモートでの開催、ニュース速報づくりは試行錯誤の連続です。よりたくさんの方の全国の皆さんの声をまんべんなくお伝えしたい気持ちでいっぱいですが、感想を求めたり、回収したりすることも、対面の時のようにはいかず、なかなか苦勞をしておりますが、皆さんの声をお伝えできるように頑張ります! ご意見・感想などありましたら、こちらまでお届けください。(7/31~8/1に限る)

mail n-k.yamashita@sound.ocn.ne.jp fax (082) 511-7202 (広島集会本部)

コロナ禍でもつながりたい! 全国の保育に関わる仲間とのつながりを絶やしたくない! 新しい形の合研をみんなで創りましょう。参加したすべての人が学びあいながら、困難を乗り越え、つながりを強くもてる集会にするべく「ゴーゴーチャレンジ!」を合言葉に進んでまいりました。今日から全国の皆さんと、明るく元気に「ゴーゴーチャレンジ!」です。

では、さっそくオープニングの7月31日に先駆けて行われました分科会の様子をお伝えして参ります!

1) 保育園・幼稚園の保護者会活動



素晴らしい分科会で、あっという間の時間で、もっとお話したかったです。現場でディスカッションしたような臨場感がありました。

状況は全国でも同じ。希薄化した保護者同士のつながりについて問題提起できた事、参加者のみなさんが前向きにすぐ頑張っていることがわかりました。分科会の醍醐味ですよ! 似たような境遇の人達に共感してもらったり肯定してもらえらるのって頑張る原動力になります! 合研ならではの♪

(広島 村上真理さん)

●保護者会活動の分科会は、

・和歌山風の子保育園・岡山あゆみ保育園・福島さくら保育園の保護者会活動が紹介されました。

「子どもを中心に大人たちがつながることが大事」として、つながるためのいろいろな工夫も交えながらの報告がありました。

本園と分園に施設が分かれているので繋がりにくさを感じる中、新入園の保護者に保護者会として歓迎している方法を聞いて、「分かれているけど知ってるよ!」ということができるな! とヒントをもらいました。いろんな保育園の話話を聞くのっていい!

おやじの会活動いろいろあっておもしろい!

子どもを中心に、園と保護者を繋ぐためにも大事な役割!

保護者会! 視野が広がりました!

(広島 なかよし保育園保護者会のみなさん)

広島 なかよし保育園会場



全国の方々とつながりもできて良かったです。明日からもいろんな分科会が始まります。ドキドキしますが楽しみです。

(広島 世良さなえさん)

13) .3. 4. 5歳児のあそびと生活

- ・福岡大島へき地保育所の自然豊かな中での異年齢保育の実践
 - ・愛知めばえ保育園の話し合い活動を通して主体的な子どもを育てる実践
 - ・広島呉あゆみ保育園の楽しい遊びをたくさんする中でパニックを起こしていたHが変革することでクラスの絆が深まっていった実践
- と、3本の提案がありました。子どもの主体性を大切に育てたいという保育者の願いが土台にあり、地域性や保育環境の差がある中、保育者はどんな風に子どもと向き合い保育をしていくのかを考えあえた分科会になりました。



- ① 5歳児になると子どもだけで登園する島の保育園。途中、島の人たちが見守ってくれる。
- ② 子どもたちが発案したメニューはすべて実現する特別なランチは「伝える思いは実現する」の実践。
- ③ 父扮する本物そっくりのかっぱが三人も登場するダイナミックな保育。同じ保育制度の日本で受けているにもかかわらず「そんな保育もあり!?!」と、感心・感動・感嘆でした。

(広島 大島波枝さん)

20) 保育要求実現と国・自治体に対する運動と実践

各地の保育運動実践を聴いて、広島の運動のあり方ってすごい!と感じました。
・広島:豊かな保育をすすめる会・群馬:群馬保育センター・千葉:千葉市の保育をよりよくする会の3本の提案提案から学びました。

- ① 公私が手をつないでいる
- ② 保護者も運動主体
- ③ 行政、特に市との関わりが長きにわたり、ルーティン化してる
- ④ センターに専従者がいてくれる。

公立民営化を阻止できたベースはここにあると再認識。

でもこの状態は先人の努力、地域の特性、いろんな条件で実現できたもの。続けていくのはますます大変!と強く感じました。

それともう一つ、これから産休代替補助金がなくなる危険あり?!
アンテナしっかり伸ばしとくぞ~!

(広島 下沢道子さん)



特別分科会) 公立保育所の統廃合・民間移管を考える

広島市職労からは「幼児教育・保育ビジョン」の問題点について、パワーポイントを画面共有しながら提案しました。
世話人の中山徹先生(奈良女子大)が自治体の動きについて説明。全国的な公立保育園の廃止民営化についての自治体の言い分は、「公立の老朽化」「民間を圧迫しないように公立を減らす」「一定の子どもの数を確保しないと集団保育ができない」などを、例にあげられました。広島市も全く同じことを言っていることにびっくり!
他都市の保護者の運動も聞くことができ、市民に知らせていくことの大切さ、いかに広めていくかを改めて認識しました。
(広島 平田和弘さん)



次に会うのは7月31日です。皆さんの学びが大きく膨らむように、ワクワクしながら準備をすすめますね。レッツ チャレンジ!